

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 156 〔沈思黙考〕 ちんし もっこう

< 意味 > 黙ってじっくりと深く物事を考え込むこと。

「沈思黙想（ちんしもくそう）」「沈思凝想（ちんしぎょうそう）」も同義語。

表 現 : 沈思黙考すること一時間

用 例 : 自分の置かれた苦難の運命の打開を、沈思黙考しようと、腹を決めた。

<獅子文六・出る幕>

語 釈 : 「沈思」は深く考える意。「黙考」は黙って考える意。

一 言 : 皆さんも今は、コロナウイルスの拡大の中、ひたすら家にいて沈思黙考の日々ではないで  
しょうか。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」